じどうしつだより

No.457

阿久比町立図書館　48-6231　2024.2.1(木)

2月号

ねこの本

２月２２日は、「にゃんにゃんにゃん」で『ねこの日』です。今月は、ねこの魅力がたっぷりつまった本を集めました。マイペースでかわいいねこたちに癒されよう！

『たすひくねこ』 絵本 411 ニ

にわ 作　大迫ちあき 監修

『ネコと なかよく なろうよ』 絵本 645 テ

トミー・デ・パオラ 作

福本友美子 訳

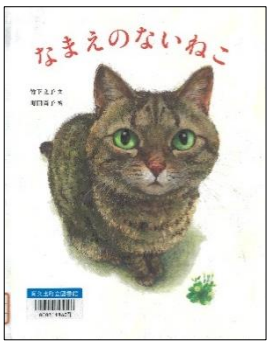
『ちいさな ねこ』 絵本 913 ヨ

石井桃子 作　横内襄 絵

『なまえのないねこ』 絵本 913 マ

竹下文子 文　町田尚子 絵

ぼくはねこ。だれにもなまえをつけてもらったことがない。おてらのねこのじゅげむに、「ぼくもなまえほしいな」っていったら、「じぶんでつければいいじゃない」っていわれたけど…。

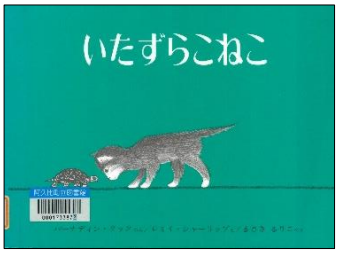


『いたずらこねこ』 絵本 933 チ

バーナディン・クック 文　レミイ・シャーリップ 絵

まさきるりこ 訳

ちいさないけにすむ、ちいさなかめのところに、ちいさなこねこがやってきました。かめをみたことがないこねこは、まえあしで かめをポン！とたたきました。すると…。



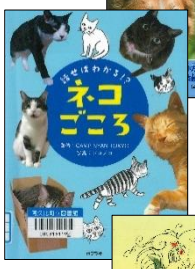
『イヌとネコの体の不思議』 児童 489 サ

斉藤勝司 著　小方宗次 監修

『話せばわかる!? ネコごころ』 児童 645 キ

CAMP NYAN TOKYO 監修

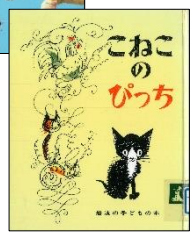
ドコノコ 写真



『こねこのぴっち』 児童 933 フ

ハンス・フィッシャー 文・絵

石井桃子 訳



『ニャンの日にまいります！』 児童 913 キ

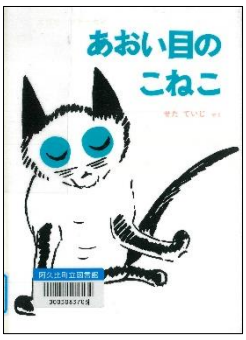
木内南緒 作　酒井以 絵

川に落ちてしまったサビねこを拾った晴也。幸せを引っかけて運んでくるといわれる曲がったしっぽをしていたので、「カギ助」と名づけて飼うことに。すると、晴也は不思議な夢を見るようになり…。

『あおい目のこねこ』 児童 949 マ

エゴン・マチーセン 著　瀬田貞二 訳

青い目のげんきなこねこが、ねずみのくにをみつけにでかけました。みずうみにいるさかなに、ねずみのくにはどこかときくと、さかなはこねこの青い目をみて大わらい。水をかけられて、こねこはびしょぬれになりました。



おはなし会

土・日・しゅく日
ごご ２：３０～

展示ホール

阿久比高校展
【絵画・木工作品・パネル他】
1/11(木)～2/2(金)

阿久比町尾張教育研究会
書写作品コンクール特選作品展
阿久比郷土学習同好会展
2/8(木)～2/25(日)

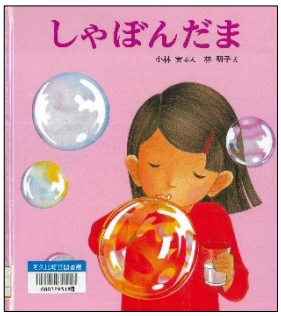
風邪に注意してね！
外から帰ったら、
手洗い・うがいをしよう！

あたらしい本

『しゃぼんだま』 絵本 431 ハ

小林実 文　林明子 絵

おおきい しゃぼんだまを つくるには なにがいる？たくさんの ストローで ふくと、どんなしゃぼんだまが できる？ いろいろな しゃぼんだまあそびの ヒントがつまった絵本。



『おったまげコンテスト 36』 児童 386 コ

アンナ・ゴールドフィールド 文

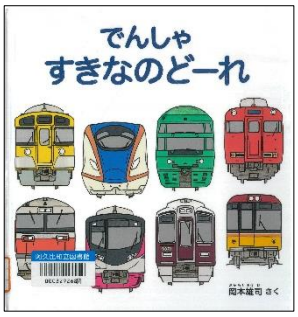
ハンナ・リオーダン 絵　大西昧 訳

チーズ転がし祭りや、何にもしないコンテストなど、世界中で行われている、変わった競技や、ヘンテコなコンテストを紹介。

『でんしゃ すきなのどーれ』 絵本 536 オ

岡本雄司 作

やさしいかおに おこったかお。いろんなかおの でんしゃがあるね。あかに きいろに みどりいろ。いろんないろの でんしゃがあるね。みんなは どれがいちばんすきかな？



『実験で探ろう！光のひみつ』 児童 425 ヤ

山崎詩郎 著

まっすぐ進んだり、はね返ったり、曲がったり、消えたり、広がったり…アクロバティックに動きまわる光。楽しい実験をしながら、光のひみつを探ってみよう！

『ぶたくんの とどかない とどかない』 絵本 913 フ

ふくだじゅんこ 作

せなかがかゆい ぶたくん。でも、てが とどかなくて かけません。ぞうさんや きりんさん、かめさんたちが せなかを かくのを てつだってくれるけど、なかなか うまくいかず…。

『楽しむ伝統文化 着物①～③』 児童 593 オ

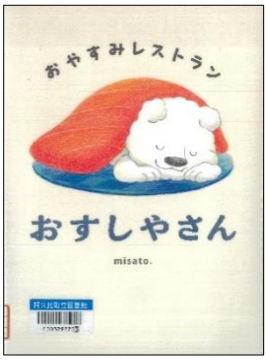
織田きもの専門学校 監修

着物の種類やルール、コーディネートの楽しみ方、着付け方やヘアアレンジなど、着物の楽しさを伝えるシリーズ。

『おやすみレストラン おすしやさん』 絵本 913 ミ

misato. 作・絵

もりのおくにあらわれる おやすみレストラン。そこは、あそんでねむれる ふしぎなおすしやさん。きいろいけいとを どんどんあむと、もっふもふの たまごの おふとんが できあがり。くるまってねむると…かわいいおすしに だいへんしん！



『椋鳩十童話集』 児童 913 ム

椋鳩十 著　くぼあやこ 絵

久保田里花 監修

動物の姿をとおして、命の尊さ、愛情の美しさを伝えようとした椋鳩十。「大造じいさんとガン」「マヤの一生」など、長年読み継がれている名作6話を収録。

『パパはたいちょうさん わたしはガイドさん』 絵本 963 ヒ

ゴンサロ・モウレ 作

マリア・ヒロン 絵　星野由美 訳

がっこうへのみちのりは、ひかりとかげと おとのジャングル。めがみえないパパと、すこしだけみえるわたしは、いつだって てをつないで たんけんにいくの。

『図書館のぬいぐるみかします①』 児童 933 ロ

シンシア・ロード 作　田中奈津子 訳

ステファニー・グラエギン 絵

図書館で働いているアンの人形であるアイビーは、ある日、本のように借りることができる図書館のぬいぐるみ、〈ブック・フレンド〉になりました。アイビーは、貸し出されたくなかったけれど…。